

「東部国際福祉交流拠点推進事業」 平成28年度事業報告書

平成29年7月24日
 社会福祉法人 旭川荘
 学校法人 旭川荘

1 旭川荘厚生専門学院吉井川キャンパス（平成13年度事業、平成14年6月30日完成）

・平成15年4月1日 吉井川キャンパス開校

介護福祉士および精神保健福祉士養成の4学科（介護福祉科昼間課程・介護福祉科夜間課程・福祉研究科・精神保健福祉科）が、岡山市北区祇園866の旭川荘厚生専門学院旭川キャンパスより移転し、吉井川キャンパスとしてスタート

・平成27年3月4日 吉井川キャンパス設置者変更認可(社会福祉法人から学校法人に)

・平成27年4月1日 介護福祉科→介護福祉学科、精神保健福祉科→精神保健福祉学科 に変更

(1) 事業実績

① 吉井川キャンパスの修学状況

学科・課程	修学年限	定員	在籍者数			
			H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
介護福祉学科	2年	50人	1年：52人 男20・女32	1年：46人 男27・女19	1年：31人 男12・女19	1年：32人 男8・女24
			2年：35人 男17・女18	2年：46人 男15・女31	2年：44人 男25・女19	2年：26人 男9・女17
精神保健福祉学科	1年	40人	27人 男12・女15	25人 男10・女15	28人 男18・女10	25人 男14・女11
合計		140人	114人 男49 女65	117人 男52 女65	103人 男55 女48	83人 男31 女52

② 介護福祉士 国家試験対策講座

	講座名	開講期間	受講者
27年度	ミニ勉強会	5/23、7/18	43人
	学科対策講座（対策①～⑦）	7/25、8/29、9/19、10/10、10/31、11/14、12/5	232人
	学科対策講座（直前）	12/22、12/23、1/9、1/10	47人
	全国統一模擬試験	11/21	45人
28年度	ミニ勉強会	6/16、7/30	10人
	国試☆合格バック	8/28、9/25、10/30、11/20、12/18、1/8	26人
	学科対策講座（直前対策）	1/12	10人
	全国統一模擬試験	8/28、12/18	23人

③介護福祉士 実務者研修（通信）

	受講期間	受講者	修了者
26年度	平成26年10月1日～平成27年9月30日	15人	15人
27年度	募集休止		
28年度	平成28年4月1日～平成28年12月27日	91人	86人

④喀痰吸引等研修（第2号研修における基本研修）

	受講期間	受講者	修了者
27年度	平成28年1月15日～平成28年3月6日	15人	15人
28年度	平成28年11月11日～平成29年2月18日	39人	36人

(2) 学生の状況

① 学生の住居の状況

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
岡山市内	自宅	51人	63人	52人	37人
	アパート	24人	22人	24人	21人
	荘内寮	0人	0人	0人	0人
小計		75人	85人	76人	58人
市外	自宅	38人	26人	23人	20人
	アパート	0人	6人	3人	4人
	親戚等宅	1人	0人	1人	1人
小計		39人	32人	27人	25人
合計		114人	117人	103人	83人

② 学生の通学方法

電車	バス	自家用車	バイク	自転車	その他	合計
26	17	37	3	40	16	139

※ 平成28年度在籍学生の状況
 ※ 複数回答

③ 学生の就職状況

学科・課程	卒業生数	岡山市内	岡山市外	その他
介護福祉学科	25	14	9	2
精神保健福祉学科	18	0	7	11
合計	43	14	16	13

※ 平成29年3月卒業生の状況

・ 介護福祉学科

社会福祉法人旭川荘をはじめ、社会福祉法人第2まこと会、上道荘、社会医療法人全盛会、日立養力センター等、岡山市内外の医療機関や高齢者施設、障害者施設に就職した。

・ 精神保健福祉学科

公益財団法人仁和会ももの里病院、一般財団法人浅羽医学研究所 附属岡南病院、社会福祉法人クレム等の医療機関や社会福祉施設に就職した。

④ 地域との交流

東部国際福祉交流拠点、通称「結びの杜」にある「研修センターよしい川」や「三世代交流センターよしい川」「結びの杜ホーム」と連携しながら、旭川荘厚生専門学院・吉井川キャンパスは、平成15年4月開校以来、西大寺商工会議所主催のわっしょいカーニバルや西大寺会陽、豊学区の夏祭りなど、地域のイベントに学生も積極的に参加したことで、本年度も岡山市東区西大寺地区との交流を進めることができた。

さらに、平成20年度から社会福祉法人旭川荘が主催する「環境福祉フェア」（会場：結びの杜全体）において、学院祭とタイアップさせ、会場を盛り上げるなど地域交流に協力した。

2 旭川荘研修センターよしい川（平成14年度事業、平成15年3月31日完成）

(1) 事業実績

① 年度別利用実績

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
利用件数	81件	101件	105件	88件	64件
利用者数	4,831	6,629	6,633	6,262	4,308

② 主な研修内容

研修会・会議等の内容	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
厚生専門学院の会議・研修・研究発表等	19	31	35	26	34
旭川荘職員を対象とした研修 ・新任職員研修、施設長研修等	9	3	1	1	0
海外研修生を対象とした研修	0	0	0	0	0
一般を対象とした研修 ・介護技術講習会	31	35	40	34	0
・ホームヘルパー養成研修			0	0	0
・介護福祉関連研修	17	24	22	24	16
・三世代交流ボランティアセミナー、 支援費制度セミナー他		1		1	0
地元関係者の利用 ・西大寺市民の集い、豊学区開発協議 会、豊学区コミュニティ協議会、豊 学区敬老会、西大寺交通安全協会、 西大寺老人クラブ、西大寺中学校P TA、西大寺安全運転管理者協議会 等	5	7	7	7	14
合 計	81	101	105	88	64

③ 海外からの研修生受け入れ状況

※旭川荘（岡山市北区祇園866）における研修は除く、研修センターよしい川で受け入れた研修のみ

- ・平成17年 7月 上海市紅十字会高齢者介護教員視察団（21人）
- ・平成17年 8月 韓国研修生（1人）
- ・平成18年 7月 上海市紅十字会高齢者介護教員視察団（21人）
- ・平成18年 7月 上海市浦東新区研修生（4人）
- ・平成18年10月 台湾研修生（1人）
- ・平成19年 7月 上海市紅十字会高齢者介護教員受講生（21人）
- ・平成21年10～11月 中国江西省高齢者介護教員養成事業専門講座受講生（20人）
- ・平成22年 9～10月 中国江西省高齢者介護教員養成事業専門講座受講生（19人）
- ・平成23年10月 中国江西省高齢者介護教員養成事業専門講座受講生（20人）

3 三世代交流センターよしい川（平成15年度事業、平成16年6月30日完成）

(1) グループホームよしい川

ア 事業実績

- ・家庭的な生活空間の中で、入居者一人ひとりの心身の状態に合わせ、入浴、排泄、食事等の介護、その他日常生活上のお世話、生活リハビリテーションを行うことにより、認知症の進行を予防するとともに、入居者がその有する能力に応じて自立した日常生活を営むことができるようにした。
- ・誕生会、ドライブ、季節の行事など行なった。家族交流会は3月26日に開催し、意見交換・交流が図れるような会にした。

また、学区夏祭りへの参加や、三世代交流センターでの各種行事への参加、厚生専門学院の行事へも参加した。

- ・平成28年9月8日に評価機関「アウルメディカルサービス」の外部評価を受け入れ、調査結果をWAMNETに開示した。
- ・運営推進会議を地域関係者(民生委員、町内会長)、行政(地域包括支援センター、サブセンター)、家族の方に参加していただき、年6回開催し、施設の方針の説明や自己評価報告などを行うとともに、認知症についての勉強会や地域行事についてなどの情報交換を行なった。
- ・ヒヤリハットシートを活用し、事故防止に努めるとともに、消防計画に従い防災に努めた。今年度は、地震・津波被害想定避難訓練も実施した。

また、利用者の健康管理面に関しても主治医と連携を図り、介護・疾病・事故(骨折・転倒・窒息・感染症・食中毒等)の予防に努めるとともに、また症状の悪化、重度化の防止に努めた。

イ 入居者の状況(定員9人)

- ① 年間利用率：99%
- ② 在籍者の平均年齢：88.9歳
- ③ 在籍者の平均要介護状態区分：3.5
(要介護1：1人, 要介護2：2人, 要介護3：0人, 要介護4：2人, 要介護5：3人)
- ④ 面会数 357人

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
面会者数	37	42	36	23	34	31	32	27	28	25	14	28	357

- ⑤ 待機者：10人

(2) デイサービスセンターよしい川（平成17年10月1日開設）

介護保険制度変更による地域密着型への移行に伴い、収支の悪化と利用者の減小が予測されるため、平成28年度は事業を休止していたが、回復の見込みがないため、平成28年度末で事業を廃止した。

(3) 子育てひろばよしい川（平成18年3月開設）

ア 事業実績

- ① 親子が安心して遊べる場・県のももっこステーションとして親子の居場所の提供と子育て支援
- ② 子育て相談は、週二日実施（保育士による年齢にあった遊具・遊びの提供や相談）

③ふれあい遊び・絵本読み聞かせ・親子ヨガ・製作あそびや三世代交流行事の実施

④親子クラブの活動場所の提供

- ・行事回数 18回
- ・相談件数 36件

イ 利用の状況

開館日数 308日

利用者数 2,092人（利用児童1,195人、保護者897人）

4 介護付有料老人ホーム 結びの杜ホーム（平成19年8月開設）

ア 事業実績

- ・「安心と楽しみの持てる生活」の支援に向け、ご利用者一人ひとりができる限り健康かつ生活機能の維持ができるよう、そのご家族等との話し合いや関係機関との必要な連携に努めた。

また、隣接地のリハビリガーデンには年2回の花の植え替えを行うと共に手入れをすることにより一年中花を楽しむことができた。結びの杜利用者のみならず、地域の人たちの憩いの場となるよう地域開放を行った。

東側の果樹園の3分の2は、トモニーきずなに実験農場としての活用、春の芋の苗植え、秋の芋掘りを厚生専門学院の学生、子育てひろば利用の親子、結びの杜の利用者が協力して行い楽しむことができた。また、3分の1はお花畑として手入れを行い、利用者の方が切り花をフロアに飾り楽しむことができた。

- ・要介護者及び要支援者については、利用者の同意を得た特定施設入居者生活介護計画書を策定し、必要な入浴、排せつ、食事等の介護を個別的に提供した。

また、看護面に関しても、「生活を支える看護」と「予防を意識した看護」の視点から日々の健康管理に努めるとともに、専門職として体調異変時には必要な支援を行った。

- ・その他、毎日午前中の喫茶コーナー、週2回の菓子等の訪問販売、午後からDVDの上映会、カラオケ大会、クラフト作り、ゲームなどの活動を日替わりで計画し楽しんだ。

各個人の誕生日には希望の昼食を提供するなど生活の中での潤いや楽しみが持てるような取組を行った。また、グループホームと共に音楽療法に参加した。

イ ホーム利用者の状況（定員30名）

(1) 月平均の利用者数 27.3人

(2) 利用者の平均年齢 89.5歳

(3) 平成29年3月の状況 入居者28人（男性5人、女性23人）

(4) 介護度等の状況

自立1人、要支援1（3人）、要支援2（5人）、

要介護1（6人）、要介護2（7人）、要介護3（1人）、要介護4（3人）、要介護5（2人）

5 リハビリガーデン広場

- ・リハビリガーデン広場は、結びの杜ホームに併設して東屋、芝生、坂道、花壇、植栽、散歩道を整備している。施設利用者だけでなく、地域住民の利用に供することにより、地域の人々とふれあい、交流することによって、心と体のリハビリを行い、介護予防を図ることを目的としている。
- ・現在、広場を、毎日8時30分から17時まで地域住民に開放しており、また、広場内の花を年2回植え替えしており、結びの杜施設の利用者だけでなく、散歩している近隣住民の親子に喜ばれている。
- ・10月22日に学院祭と合同で行った環境福祉フェアでは、遊びのコーナーと岡山市エコ技術研究会、ホースセラピー馬まるをリハビリガーデンで行った。子どもたちが遊んだり、親子でゆっくりと過ごされる方が多く、楽しんでもらい多くの方に知ってもらうことができた。

また、三世代交流センターよしい川地域交流ホールでは、豊学区愛育委員会がパネル展示、岡山県介護福祉士会の介護相談が行われた。結びの杜ホーム前の広場では、旭川荘各施設から集まったバザー、障害者の手作り製品、トモニーによる模擬店、岡山トルコ文化センターからトルコの家庭料理、岡山県重症心身障害児（者）を守る会の野菜の販売、グリーンカーテン写真コンテストなどの参加があり賑わった。

今年度は、ホースセラピー馬まるの利用が2回あり、ポニーと触れ合うことができ利用者も楽しむことができた。

6 障害者多数雇用事業所

- ・障害者の生きがいと自立を支援するため、施設、敷地内の清掃、洗濯、草取り等の環境整備、三世代交流センターよしい川内の食堂業務補助等の作業者の拠点とするとともに、障害者が作成した製品を展示・販売できる「レインボーハウス」を、平成20年2月に整備した。
- ・また、同年10月には、岡山市協働のまちづくり条例に基づく特定非営利公益事業指定審査会の審議を経て、障害者総合支援法に基づく就労継続支援A型である（株）トモニー・きずなが、レインボーハウスを、就労する障害者の休憩所として利用することも承認された。
- ・現在、（株）トモニー・きずなは、社会福祉法人旭川荘結びの杜における、屋外清掃、除草作業、花壇整備等の業務を請け負い障害者の自立を支援している。

7 環境福祉フェア（フリーマーケット含む）（平成20年度事業開始）の開催

- ・平成28年10月22日（土）、第9回旭川荘環境福祉フェアを西大寺浜結びの杜で旭川荘厚生専門学院吉井川キャンパス学院際と同時開催した。（来場者約1800人）

このフェアは、社会福祉法人旭川荘と西大寺地域住民との交流や西大寺東部地区の「にぎわい」の創出を目的とし、地元豊地区地域協議会の後援を得て、実施しているもの。

- ・リハビリガーデン広場では、「ポニーふれあいコーナー」を設け、蹄鉄デコレーションづくりや乗馬体験を行った。

また、「こどもの遊びコーナー」を設け、子どもさん達が魚釣り、どんぐり落とし、ボール入れなどの遊びを楽しんだ。

環境への直接的取り組みとしては、岡山市エコ技術研究会による廃材、端材活用木工教室と作品進呈じゃんけん大会を行った。また、岡山県環境保全事業団が環境学習コーナーを設け、体験学習や「うちエコ診断」を行った。

また、岡南ロータリークラブによるポリオ撲滅運動のパネル展示と日用品・果物・野菜などのチャリティーバザーを行った。

- ・結びの杜ホーム前の広場では、旭川荘各施設のグリーンカーテン写真コンテストの実施や岡山市環境事業課による雑紙回収パネル展示や食品ロス削減啓発プログラムの配布、結びの杜の各施設紹介を行った。
- ・このほか、旭川荘内の障害者支援施設による障害者の手作り製品の展示・販売、旭川荘環境福祉委員会及び岡山県重症心身障害児（者）を守る会主催の日用品や農産物のバザー、結びの杜など備前支部施設や重度障害者多数雇用事業所トモニの模擬店による食べ物や飲み物の販売等を行った。また、岡山トルコ文化センターのみなさんも参加され、トルコアイスやケバブサンドの販売を行った。
- ・三世代交流ホール内では、豊学区愛育委員会による愛育委員の活動・がん健診のすすめなどのパネル展示、旭川荘を紹介するパネル展示、岡山県介護福祉士会による介護相談などを行った。
- ・当日は、先着150名のこども達へのお菓子のプレゼントや先着100名へのお楽しみ袋のプレゼントタイムを設け、こども達や地域の方に喜ばれた。
- ・子どもたちが動物と楽しく遊んだり、親子で屋外ゲームを楽しんだり、環境や福祉について楽しく学んだり、地域の方々が、買いながら、食べながら、飲みながら楽しんで過ごしていただき、地域の子どもさんから高齢者の方々まで大勢の方々にご参加をいただき、にぎわいと交流の楽しいひと時となった。
- ・今後も、この環境福祉フェアを地域の皆様に喜んでいただけるよう、さらに、充実したものとしていきたい。

8 各施設における雇用の状況：（ ）は地元雇用者の数 平成28年4月現在

・旭川荘厚生専門学院吉井川キャンパス	14人（0人）※非常勤講師は含まず
・三世代交流センターよしい川	1人（0人）
・介護付き有料老人ホーム 結びの杜ホーム	17人（8人）
・グループホームよしい川	8人（5人）

学校法人旭川荘 平成28年度事業報告

1. 概要

旭川荘厚生専門学院は、昭和46年4月に祇園地区に開校し、平成15年4月には西大寺浜地区へもキャンパスを設置した。平成28年度の卒業生191名を加え、1万人を超える卒業生を社会に送り出し、我が国の医療福祉の一翼を担ってきた。平成28年度の本学の主な取組は以下のとおりである。

2. 各学科の動向

児童福祉学科は、平成24年度から近畿大学豊岡短期大学通信教育部と教育連携を行い、幼稚園教諭二種免許が取得できるコースを開設していたが、大学側が求める連携条件が厳しくなったことから、28年度入学生をもって教育連携を解消することとした。

介護福祉学科では、実践力の高い介護福祉士を養成するため、介護支援用ロボットなど最新の介護技術を取り入れた授業を行うこととした。また、平成28年度入学生から導入される国家試験対策に万全を期すため、平成29年度入学生からカリキュラムの見直しを行った。

3. 最近の入学生数

平成25年度以降、入学定員充足率が85%を超えていたが、平成29年度入学者は188名で入学定員充足率は72.3%となった。この主な要因は、介護学生の確保が依然として厳しく定員50名に対し18名であったこと、さらに、看護学科が大学等養成校の増加を受け、定員120名に対し110名と定員を割り込んだことがあげられる。

4. 学生確保対策

看護学科受験生の増加を目的に、平成30年度入学者選抜試験から以下の施策を実施することとした。

①看護学科

- ・AO入試1回→2回実施
- ・指定校制度見直し
- ・学科試験免除

②他学科

- ・AO入試7回→8回実施

第2 平成28年度収支決算書及び平成29年度収支予算書

1 東部国際福祉交流拠点推進事業に関するもの

(1) 三世代交流センター結びの杜

- ・平成28年度三世代交流センター結びの杜区分決算書
(貸借対照表、事業活動計算書、資金収支計算書)
- ・平成29年度三世代交流センター結びの杜拠点区分予算書

(2) 結びの杜ホーム

- ・平成28年度結びの杜ホーム区分決算書
(貸借対照表、事業活動計算書、資金収支計算書)
- ・平成29年度結びの杜ホーム拠点区分予算書

(3) カレッジ旭川荘 (平成29年度事業開始)

- ・平成29年度カレッジ旭川荘拠点区分予算書

2 社会福祉法人旭川荘及び学校法人旭川荘の全般的な活動に関するもの

(1) 社会福祉法人旭川荘

- ・平成28年度収支決算書
(貸借対照表、事業活動計算書、資金収支計算書)
- ・平成29年度資金収支予算書

(2) 学校法人旭川荘

- ・平成28年度資金収支計算書
- ・平成29年度資金収支予算書

三世代交流センター結びの杜区分 貸借対照表

平成29年 3月31日現在

(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	24,103,186	24,682,678	△579,492	流動負債	4,300,182	2,909,224	1,390,958
現金預金	18,443,351	19,040,458	△597,107	事業未払金	3,035,253	2,281,106	754,147
事業未収金	5,547,723	5,525,589	22,134	職員預り金	510,797	401,620	109,177
前払金	112,112	116,631	△4,519	前受金		90,000	△90,000
固定資産	62,399,280	65,358,762	△2,959,482	仮受金		136,498	△136,498
基本財産	58,281,296	61,118,203	△2,836,907	貸与引当金	754,132		754,132
建物	58,281,296	61,118,203	△2,836,907	固定負債	1,350,000	1,350,000	
その他の固定資産	4,117,984	4,240,559	△122,575	長期預り金	1,350,000	1,350,000	
構築物	19,903	41,782	△21,879	負債の部合計	5,650,182	4,259,224	1,390,958
器具及び備品	98,081	198,777	△100,696	純資産の部			
その他の積立資産		4,000,000	△4,000,000	基本金			
施設整備費積立資産	4,000,000		4,000,000	国庫補助金等特別積立金	25,817,207	27,210,932	△1,393,725
				その他の積立金	4,000,000	4,000,000	
				その他の積立金		4,000,000	△4,000,000
				施設整備費積立金	4,000,000		4,000,000
				次期繰越活動増減差額	51,035,077	54,571,284	△3,536,207
				(うち当期活動増減差額)	△3,536,207	△3,494,278	△41,929
				純資産の部合計	80,852,284	85,782,216	△4,929,932
資産の部合計	86,502,466	90,041,440	△3,538,974	負債及び純資産の部合計	86,502,466	90,041,440	△3,538,974

三世代交流センター結びの杜区分 事業活動計算書

(自)平成28年 4月 1日 (至)平成29年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	介護保険事業収益	41,989,043	50,474,013	△8,484,970
	居宅介護料収益		8,327,830	△8,327,830
	(介護報酬収益)		7,495,001	△7,495,001
	介護報酬収益		7,093,985	△7,093,985
	介護予防報酬収益		401,016	△401,016
	(利用者負担金収益)		832,829	△832,829
	介護負担金収益(一般)		788,261	△788,261
	介護予防負担金収益(一般)		44,568	△44,568
	地域密着型介護料収益	30,538,391	30,190,655	347,736
	(介護報酬収益)	27,245,928	27,171,552	74,376
	介護報酬収益	27,245,928	27,171,552	74,376
	(利用者負担金収益)	3,292,463	3,019,103	273,360
	介護負担金収益(一般)	3,292,463	3,019,103	273,360
	利用者等利用料収益	11,450,652	11,955,528	△504,876
	食費収益(一般)	3,963,852	4,428,328	△464,476
	居住費収益(一般)	5,815,800	5,832,000	△16,200
	管理費収益	1,615,500	1,620,000	△4,500
	その他の利用料収益	55,500	75,200	△19,700
	助成金収益	2,000	3,000	△1,000
	育成制度助成金収益	2,000	3,000	△1,000
経常経費寄附金収益		193,480	△193,480	
経常経費寄附金収益		193,480	△193,480	
	サービス活動収益計 (1)	41,991,043	50,670,493	△8,679,450
費用	人件費	34,822,234	43,340,959	△8,518,725
	職員給料	9,131,124	12,799,140	△3,668,016
	本俸	6,351,900	9,189,600	△2,837,700
	調整額	508,152	875,184	△367,032
	調整手当	211,236	316,056	△104,820
	扶養手当		78,000	△78,000
	管理職手当	180,879	392,046	△211,167
	特業手当	244,976	188,766	56,210
	住居手当	282,000	282,000	
	通勤手当	204,000	240,000	△36,000
	超勤手当	181,740	189,162	△7,422
	夜勤手当	812,341	946,726	△134,385
	早出手当	10,400	12,400	△2,000
	年末年始手当	23,500	22,000	1,500
	資格手当	120,000	67,200	52,800
	職員賞与	2,348,974	3,479,127	△1,130,153
	期末手当	2,348,974	3,479,127	△1,130,153
	賞与引当金繰入	754,132		754,132
	非常勤職員給与	17,804,157	21,376,405	△3,572,248
	通勤手当	499,933	538,794	△38,861
超勤手当	98,828	93,999	4,829	

三世代交流センター結びの杜区分 事業活動計算書

(自)平成28年 4月 1日 (至)平成29年 3月31日

(単位：円)

勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
夜勤手当	1,042,431	965,628	76,803
早出手当	64,200	61,800	2,400
年末年始手当	58,500	70,500	△12,000
アルバイト手当	16,040,265	19,645,684	△3,605,419
退職給付費用	894,000	894,000	
法定福利費	3,889,847	4,792,287	△902,440
社会保険	3,627,467	4,489,089	△861,622
労働保険料	262,380	303,198	△40,818
事業費	5,248,780	6,158,875	△910,095
給食費	2,064,751	2,392,494	△327,743
医薬品費	4,296	1,814	2,482
保健衛生費	56,160	51,840	4,320
教養娯楽費	39,636	176,505	△136,869
教養娯楽費	39,636	176,505	△136,869
水道光熱費	2,329,574	2,594,515	△264,941
消耗器具備品費	429,677	562,173	△132,496
消耗品費	326,670	324,091	2,579
器具什器費	103,007	238,082	△135,075
保険料	56,631	65,572	△8,941
賃借料	244,968	214,428	30,540
車輛費	13,087	99,534	△86,447
雑費	10,000		10,000
雑費(事業)	10,000		10,000
事務費	4,422,679	4,639,748	△217,069
福利厚生費	278,636	285,965	△7,329
職員被服費	2,871	2,283	588
旅費交通費	6,188	1,163	5,025
研修研究費	304,334	33,434	270,900
事務消耗品費	61,024	109,965	△48,941
印刷製本費	39,336	34,999	4,337
水道光熱費	86,637	95,310	△8,673
燃料費	2,438	2,653	△215
修繕費	272,240	391,074	△118,834
通信運搬費	251,626	239,252	12,374
広報費	36,073	77,035	△40,962
業務委託費	1,675,323	1,902,997	△227,674
委託費	1,675,323	1,902,997	△227,674
手数料	107,459	30,669	76,790
保険料	77,002	83,795	△6,793
賃借料	902,578	972,026	△69,448
租税公課	362	131	231
保守料	265,836	294,870	△29,034
諸会費	34,324	65,317	△30,993
雑費	18,392	16,810	1,582

三世代交流センター結びの杜区分 事業活動計算書

(自)平成28年 4月 1日 (至)平成29年 3月31日

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
	減価償却費	2,959,482	2,991,580	△32,098
	減価償却費	2,959,482	2,991,580	△32,098
	国庫補助金等特別積立金取崩額	△1,393,725	△1,393,725	
	国庫補助金等特別積立金取崩額	△1,393,725	△1,393,725	
	サービス活動費用計 (2)	46,059,450	55,737,437	△9,677,987
	サービス活動増減差額 (3)=(1)-(2)	△4,068,407	△5,066,944	998,537
サービス活動外増減の部	収益			
	受取利息配当金収益	1,000	1,002	△2
	受取利息配当金収益	1,000	1,002	△2
	受取利息配当金収益	1,000	1,002	△2
	その他のサービス活動外収益	1,161,800	1,089,878	71,922
	利用者等外給食費収益	630,600	578,895	51,705
	職員等給食費課税収益	630,600	578,895	51,705
	雑収益	531,200	510,983	20,217
	雑収入課税収益	524,200	504,501	19,699
	実習謝礼課税収益	7,000	6,482	518
	サービス活動外収益計 (4)	1,162,800	1,090,880	71,920
費用	支払利息		2,318	△2,318
	その他のサービス活動外費用	630,600	715,895	△85,295
	利用者等外給食費	630,600	578,895	51,705
	雑損失		137,000	△137,000
		サービス活動外費用計 (5)	630,600	718,213
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	532,200	372,667	159,533
	経常増減差額 (7)=(3)+(6)	△3,536,207	△4,694,277	1,158,070
特別増減の部	収益			
	拠点区分間繰入金収益		1,200,000	△1,200,000
	拠点区分間繰入金収益		1,200,000	△1,200,000
		特別収益計 (8)		1,200,000
費用	固定資産売却損・処分損		1	△1
	車輛運搬具売却損・処分損		1	△1
		特別費用計 (9)		1
	特別増減差額 (10)=(8)-(9)		1,199,999	△1,199,999
	当期活動増減差額 (11)=(7)+(10)	△3,536,207	△3,494,278	△41,929
繰越活動増減差額	前期繰越活動増減差額 (12)	54,571,284	58,065,562	△3,494,278
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	51,035,077	54,571,284	△3,536,207
	基本金取崩額 (14)			
	その他の積立金取崩額 (15)		1,500,000	△1,500,000
	その他の積立金取崩額		1,500,000	△1,500,000
	その他の積立金積立額 (16)		1,500,000	△1,500,000
	その他の積立金積立額		1,500,000	△1,500,000
	次期繰越活動増減差額 (17)=(13)+(14)+(15)-(16)	51,035,077	54,571,284	△3,536,207

三世代交流センター結びの杜区分 資金収支計算書

(自) 平成28年 4月 1日 (至) 平成29年 3月31日

(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	介護保険事業収入	42,267,000	41,989,043	277,957	
	地域密着型介護料収入	30,765,000	30,538,391	226,609	
	介護報酬収入	27,477,000	27,245,928	231,072	
	介護負担金収入(一般)	3,288,000	3,292,463	△4,463	
	利用者等利用料収入	11,502,000	11,450,652	51,348	
	食費収入(一般)	3,995,000	3,963,852	31,148	
	居住費収入(一般)	5,832,000	5,815,800	16,200	
	管理費収入	1,620,000	1,615,500	4,500	
	その他の利用料収入	55,000	55,500	△500	
	(介護報酬収入)	27,477,000	27,245,928	231,072	
	(利用者負担金収入)	3,288,000	3,292,463	△4,463	
	助成金収入	2,000	2,000		
	育成制度助成金収入	2,000	2,000		
	受取利息配当金収入	1,000	1,000		
	受取利息配当金収入	1,000	1,000		
	受取利息配当金収入	1,000	1,000		
	その他の収入	1,155,000	1,161,800	△6,800	
	利用者等外給食費収入	626,000	630,600	△4,600	過少計上
	職員等給食費課税収入	626,000	630,600	△4,600	
	雑収入	529,000	531,200	△2,200	
雑収入課税収入	522,000	524,200	△2,200		
実習謝礼課税収入	7,000	7,000			
事業活動収入計 (1)	43,425,000	43,153,843	271,157		
支出	人件費支出	34,436,000	34,068,102	367,898	
	職員給料支出	9,172,000	9,131,124	40,876	
	本俸	6,352,000	6,351,900	100	
	調整額	509,000	508,152	848	
	調整手当	212,000	211,236	764	
	管理職手当	181,000	180,879	121	
	特業手当	245,000	244,976	24	
	住居手当	282,000	282,000		
	通勤手当	204,000	204,000		
	超勤手当	161,000	181,740	△20,740	
	夜勤手当	870,000	812,341	57,659	
	早出手当	12,000	10,400	1,600	
	年末年始手当	24,000	23,500	500	
	資格手当	120,000	120,000		
	職員賞与支出	2,349,000	2,348,974	26	
	期末手当	2,349,000	2,348,974	26	
	非常勤職員給与支出	18,101,000	17,804,157	296,843	
通勤手当	498,000	499,933	△1,933		
超勤手当	100,000	98,828	1,172		
夜勤手当	1,014,000	1,042,431	△28,431		
早出手当	64,000	64,200	△200		
年末年始手当	59,000	58,500	500		

三世代交流センター結びの杜区分 資金収支計算書

(自) 平成28年 4月 1日 (至) 平成29年 3月31日

(単位：円)

勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
アルバイト手当	16,366,000	16,040,265	325,735	
退職給付支出	894,000	894,000		
法定福利費支出	3,920,000	3,889,847	30,153	
社会保険	3,656,000	3,627,467	28,533	
労働保険料	264,000	262,380	1,620	
事業費支出	5,278,000	5,248,780	29,220	
給食費支出	2,146,000	2,064,751	81,249	
医薬品費支出	5,000	4,296	704	
保健衛生費支出	57,000	56,160	840	
教養娯楽費支出	48,000	39,636	8,364	
教養娯楽費	48,000	39,636	8,364	
水道光熱費支出	2,290,000	2,329,574	△39,574	
消耗器具備品費支出	417,000	429,677	△12,677	
消耗品費支出	322,000	326,670	△4,670	
器具什器費支出	95,000	103,007	△8,007	
保険料支出	57,000	56,631	369	
賃借料支出	245,000	244,968	32	
車輛費支出	13,000	13,087	△87	
雑支出		10,000	△10,000	
雑費(事業)		10,000	△10,000	
事務費支出	4,363,000	4,422,679	△59,679	
福利厚生費支出	254,000	278,636	△24,636	
職員被服費支出	3,000	2,871	129	
旅費交通費支出	6,000	6,188	△188	
研修研究費支出	305,000	304,334	666	
事務消耗品費支出	64,000	61,024	2,976	
印刷製本費支出	40,000	39,336	664	
水道光熱費支出	92,000	86,637	5,363	
燃料費支出	3,000	2,438	562	
修繕費支出	221,000	272,240	△51,240	トイレ水回り修繕
通信運搬費支出	241,000	251,626	△10,626	
広報費支出	36,000	36,073	△73	
業務委託費支出	1,676,000	1,675,323	677	
委託費支出	1,676,000	1,675,323	677	
手数料支出	106,000	107,459	△1,459	
保険料支出	77,000	77,002	△2	
賃借料支出	914,000	902,578	11,422	
租税公課支出	1,000	362	638	
保守料支出	270,000	265,836	4,164	
諸会費支出	35,000	34,324	676	
雑支出	19,000	18,392	608	
その他の支出	575,000	630,600	△55,600	
利用者等外給食費支出	575,000	630,600	△55,600	
事業活動支出計 (2)	44,652,000	44,370,161	281,839	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△1,227,000	△1,216,318	△10,682	

三世代交流センター結びの区分 資金収支計算書

(自) 平成28年 4月 1日 (至) 平成29年 3月31日

(単位: 円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
施	取 施設整備等収入計 (4)				
設	支 施設整備等支出計 (5)				
整	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)				
そ	取 その他の活動収入計(7)				
の	支 その他の活動支出計(8)				
他	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)				
	予備費支出 (10)				
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△1,227,000	△1,216,318	△10,682	
	前期末支払資金残高(12)	21,773,000	21,773,454	△454	
	当期末支払資金残高(11)+(12)	20,546,000	20,557,136	△11,136	

三世代交流センター結びの杜拠点区分 予算書

平成29年当初

(単位：円)

勘定科目		予算額	前年度予算額 (補正後)	差引増減額	摘要(積算内訳)
事業活動による収入支	介護保険事業収入	42,852,000	42,267,000	585,000	
	地域密着型介護料収入	31,350,000	30,765,000	585,000	
	(介護報酬収入)	31,350,000	27,477,000	3,873,000	
	介護報酬収入	31,350,000	27,477,000	3,873,000	
	(利用者負担金収入)		3,288,000	△3,288,000	
	介護負担金収入(一般)		3,288,000	△3,288,000	
	利用者等利用料収入	11,502,000	11,502,000		
	食費収入(一般)	3,996,000	3,995,000	1,000	
	居住費収入(一般)	5,832,000	5,832,000		
	管理費収入	1,620,000	1,620,000		
	その他の利用料収入	54,000	55,000	△1,000	
	助成金収入	2,000	2,000		
	育成制度助成金収入	2,000	2,000		
	受取利息配当金収入		1,000	△1,000	
	受取利息配当金収入		1,000	△1,000	
	受取利息配当金収入		1,000	△1,000	
	その他の収入	1,079,000	1,155,000	△76,000	
	利用者等外給食費収入	576,000	626,000	△50,000	
	職員等給食費課税収入	576,000	626,000	△50,000	
	雑収入	503,000	529,000	△26,000	
雑収入課税収入	496,000	522,000	△26,000		
実習謝礼課税収入	7,000	7,000			
事業活動収入計 (1)	43,933,000	43,425,000	508,000		
支出	人件費支出	36,518,000	34,436,000	2,082,000	
	職員給料支出	10,245,000	9,172,000	1,073,000	
	本俸	7,500,000	6,352,000	1,148,000	
	調整額	510,000	509,000	1,000	
	調整手当	216,000	212,000	4,000	
	管理職手当	181,000	181,000		
	特業手当	206,000	245,000	△39,000	
	住居手当	282,000	282,000		
通勤手当	204,000	204,000			

三世代交流センター結びの杜拠点区分 予算書

平成29年当初

(単位：円)

勘定科目	予算額	前年度予算額 (補正後)	差引増減額	摘要(積算内訳)
超勤手当	150,000	161,000	△11,000	
夜勤手当	840,000	870,000	△30,000	
早出手当	12,000	12,000		
年末年始手当	24,000	24,000		
資格手当	120,000	120,000		
職員賞与支出	2,325,000	2,349,000	△24,000	
期末手当	2,325,000	2,349,000	△24,000	
非常勤職員給与支出	19,424,000	18,101,000	1,323,000	
通勤手当	499,000	498,000	1,000	
超勤手当	95,000	100,000	△5,000	
夜勤手当	1,000,000	1,014,000	△14,000	
早出手当	68,000	64,000	4,000	
年末年始手当	60,000	59,000	1,000	
アルバイト手当	17,702,000	16,366,000	1,336,000	
退職給付支出	894,000	894,000		
法定福利費支出	3,630,000	3,920,000	△290,000	
社会保険	3,330,000	3,656,000	△326,000	
労働保険料	300,000	264,000	36,000	
事業費支出	5,373,000	5,278,000	95,000	
給食費支出	2,200,000	2,146,000	54,000	
医薬品費支出	2,000	5,000	△3,000	
保健衛生費支出	55,000	57,000	△2,000	
教養娯楽費支出	70,000	48,000	22,000	
教養娯楽費	70,000	48,000	22,000	
水道光熱費支出	2,200,000	2,290,000	△90,000	
消耗器具備品費支出	510,000	417,000	93,000	
消耗品費支出	410,000	322,000	88,000	
器具什器費支出	100,000	95,000	5,000	
保険料支出	56,000	57,000	△1,000	
賃借料支出	230,000	245,000	△15,000	
車輛費支出	50,000	13,000	37,000	
事務費支出	2,492,000	4,363,000	△1,871,000	

三世代交流センター結びの杜拠点区分 予算書

平成29年当初

(単位：円)

勘定科目	予算額	前年度予算額 (補正後)	差引増減額	摘要(積算内訳)
福利厚生費支出	250,000	254,000	△4,000	
職員被服費支出	3,000	3,000		
旅費交通費支出	6,000	6,000		
研修研究費支出	50,000	305,000	△255,000	
事務消耗品費支出	80,000	64,000	16,000	
印刷製本費支出	10,000	40,000	△30,000	
水道光熱費支出	70,000	92,000	△22,000	
燃料費支出	2,000	3,000	△1,000	
修繕費支出	50,000	221,000	△171,000	
通信運搬費支出	150,000	241,000	△91,000	
広報費支出	40,000	36,000	4,000	
業務委託費支出	600,000	1,676,000	△1,076,000	
委託費支出	600,000	1,676,000	△1,076,000	
手数料支出	51,000	106,000	△55,000	
保険料支出	80,000	77,000	3,000	
賃借料支出	700,000	914,000	△214,000	
租税公課支出	1,000	1,000		
保守料支出	300,000	270,000	30,000	
諸会費支出	34,000	35,000	△1,000	
雑支出	15,000	19,000	△4,000	
その他の支出	576,000	575,000	1,000	
利用者等外給食費支出	576,000	575,000	1,000	
事業活動支出計 (2)	44,959,000	44,652,000	307,000	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△1,026,000	△1,227,000	201,000	
施設 支 施設整備等収入計 (4)				
支 施設整備等支出計 (5)				
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)				
その他 支 その他の活動収入計(7)				
支 その他の活動支出計(8)				
その他 支 その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)				
予備費支出 (10)				
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△1,026,000	△1,227,000	201,000	

三世代交流センター結びの杜拠点区分 予算書

平成29年当初

(単位：円)

勘定科目	予算額	前年度予算額 (補正後)	差引増減額	摘要 (積算内訳)
前期末支払資金残高(12)	20,546,000	21,773,000	△1,227,000	
当期末支払資金残高(11)+(12)	19,520,000	20,546,000	△1,026,000	

結びの杜ホーム区分 貸借対照表

平成29年 3月31日現在

(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	17,684,058	17,637,635	46,423	流動負債	17,591,570	31,809,150	△14,217,580
現金預金	5,869,268	6,404,238	△534,970	事業未払金	7,567,346	5,488,384	2,078,962
事業未収金	11,718,421	11,108,477	609,944	1年以内返済予定設備資金借入金	3,617,000	20,522,000	△16,905,000
前払金	96,369	124,920	△28,551	1年以内返済予定事業区分間長期借入	4,125,000	4,125,000	
固定資産	113,639,982	129,532,405	△15,892,423	職員預り金	998,381	585,046	413,335
基本財産				仮受金		1,088,720	△1,088,720
その他の固定資産	113,639,982	129,532,405	△15,892,423	貸与引当金	1,283,843		1,283,843
建物	105,990,979	121,042,093	△15,051,114	固定負債	98,700,000	85,542,000	13,158,000
構築物	2,866,018	3,463,548	△597,530	設備資金借入金		3,617,000	△3,617,000
器具及び備品	1,128,425	1,372,204	△243,779	事業区分間長期借入金	90,000,000	74,125,000	15,875,000
電話加入権	154,560	154,560		長期預り金	3,700,000	7,800,000	900,000
その他の積立資産		3,500,000	△3,500,000	負債の部合計	116,291,570	117,351,150	△1,059,580
施設整備費積立資産	3,500,000		3,500,000	純資産の部			
				基本金	173,000	173,000	
				国庫補助金等特別積立金	5,376,438	8,448,688	△3,072,250
				その他の積立金	3,500,000	3,500,000	
				その他の積立金		3,500,000	△3,500,000
				施設整備費積立金	3,500,000		3,500,000
				次期繰越活動増減差額	5,983,032	17,697,202	△11,714,170
				(うち当期活動増減差額)	△11,714,170	△9,458,962	△2,255,208
				純資産の部合計	15,032,470	29,818,890	△14,786,420
資産の部合計	131,324,040	147,170,040	△15,846,000	負債及び純資産の部合計	131,324,040	147,170,040	△15,846,000

結びの杜ホーム区分 事業活動計算書

(自)平成28年 4月 1日 (至)平成29年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益			
	介護保険事業収益	98,073,212	98,159,414	△86,202
	居宅介護料収益	50,100,962	52,009,388	△1,908,426
	(介護報酬収益)	44,665,809	46,524,160	△1,858,351
	介護報酬収益	38,816,088	42,468,253	△3,652,165
	介護予防報酬収益	5,849,721	4,055,907	1,793,814
	(利用者負担金収益)	5,435,153	5,485,228	△50,075
	介護負担金収益(一般)	4,594,863	4,916,818	△321,955
	介護予防負担金収益(一般)	840,290	568,410	271,880
	利用者等利用料収益	47,972,250	46,150,026	1,822,224
	食費収益(一般)	16,239,560	15,338,271	901,289
	居住費収益(一般)	17,891,456	18,390,136	△498,680
	管理費収益	10,734,900	9,929,285	805,615
	その他の利用料収益	3,106,334	2,492,334	614,000
	医療事業収益		46,832	△46,832
	訪問看護療養費収益		46,832	△46,832
	助成金収益	3,000	3,000	
	育成制度助成金収益	3,000	3,000	
	経常経費寄附金収益	50,000	334,200	△284,200
	経常経費寄附金収益	50,000	334,200	△284,200
サービス活動収益計(1)	98,126,212	98,543,446	△417,234	
費用	人件費	61,607,204	60,365,819	1,241,385
	職員給料	13,372,386	14,338,811	△966,425
	本俸	10,347,000	10,953,900	△606,900
	調整額	827,760	1,174,068	△346,308
	調整手当	363,168	391,764	△28,596
	扶養手当	473,000	192,000	281,000
	管理職手当	457,200	738,363	△281,163
	特業手当	202,446	209,784	△7,338
	通勤手当	312,864	339,264	△26,400
	超勤手当	67,637	25,388	42,249
	夜勤手当	236,611	260,480	△23,869
	早出手当	200	200	
	年末年始手当	24,500	20,000	4,500
	資格手当	60,000	33,600	26,400
	職員賞与	3,992,731	4,237,131	△244,400
	期末手当	3,992,731	4,237,131	△244,400
	賞与引当金繰入	1,283,843		1,283,843
	非常勤職員給与	33,702,669	32,269,485	1,433,184
	通勤手当	718,946	584,623	134,323
	超勤手当	258,704	99,371	159,333
夜勤手当	2,585,009	2,552,396	32,613	
早出手当	200	600	△400	
年末年始手当	111,250	102,750	8,500	
アルバイト手当	30,028,560	28,929,745	1,098,815	

結びの杜ホーム区分 事業活動計算書

(自)平成28年 4月 1日 (至)平成29年 3月31日

(単位：円)

勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
退職給付費用	1,877,400	2,011,500	△134,100
法定福利費	7,378,175	7,508,892	△130,717
社会保険	6,986,564	7,023,277	△36,713
労働保険料	391,611	485,615	△94,004
事業費	18,204,358	17,223,019	981,339
給食費	7,294,818	6,856,740	438,078
介護用品費	1,016,441	748,841	267,600
医薬品費	22,540		22,540
保健衛生費	1,202,431	1,077,140	125,291
教養娯楽費	180,390	216,763	△36,373
教養娯楽費	180,390	216,763	△36,373
水道光熱費	5,352,581	5,293,185	59,396
消耗器具備品費	1,132,857	1,209,119	△76,262
消耗品費	692,266	565,189	127,077
器具什器費	440,591	643,930	△203,339
保険料	124,920	104,540	20,380
賃借料	1,852,076	1,667,630	184,446
車輛費	25,304	48,161	△22,857
通信運搬費		900	△900
事務費	17,324,919	17,394,396	△69,477
福利厚生費	323,480	318,750	4,730
職員被服費	5,553	4,360	1,193
旅費交通費	42,277	82,501	△40,224
研修研究費	41,156	43,885	△2,729
事務消耗品費	262,425	448,301	△185,876
印刷製本費	68,979	45,582	23,397
水道光熱費	420,856	435,206	△14,350
燃料費	4,720	5,072	△352
修繕費	351,946	502,601	△150,655
通信運搬費	312,164	298,340	13,824
広報費	325,348	71,155	254,193
業務委託費	11,938,187	12,024,761	△86,574
委託費	11,938,187	12,024,761	△86,574
手数料	109,497	184,296	△74,799
保険料	60,325	64,260	△3,935
賃借料	743,992	644,418	99,574
租税公課	1,236,402	1,235,949	453
保守料	706,084	675,028	31,056
諸会費	120,626	120,605	21
雑費	250,902	189,326	61,576
減価償却費	15,892,423	16,102,115	△209,692
減価償却費	15,892,423	16,102,115	△209,692
国庫補助金等特別積立金取崩額	△3,072,250	△3,072,250	
国庫補助金等特別積立金取崩額	△3,072,250	△3,072,250	

結びの杜ホーム区分 事業活動計算書

(自)平成28年 4月 1日 (至)平成29年 3月31日

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
	サービス活動費用計 (2)	109,956,654	108,013,099	1,943,555
	サービス活動増減差額 (3)=(1)-(2)	△11,830,442	△9,469,653	△2,360,789
サービス活動外増減の部	収益			
	受取利息配当金収益	875	877	△2
	受取利息配当金収益	875	877	△2
	受取利息配当金収益	875	877	△2
	その他のサービス活動外収益	235,184	436,523	△201,339
	利用者等外給食費収益	155,952	380,386	△224,434
	職員等給食費課税収益	155,952	380,386	△224,434
	雑収益	79,232	56,137	23,095
	雑収入課税収益	68,732	49,655	19,077
	実習謝礼課税収益	10,500	6,482	4,018
	サービス活動外収益計 (4)	236,059	437,400	△201,341
費用	支払利息	1,063,835	1,496,323	△432,488
	その他のサービス活動外費用	155,952	380,386	△224,434
	利用者等外給食費	155,952	380,386	△224,434
	サービス活動外費用計 (5)	1,219,787	1,876,709	△656,922
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	△983,728	△1,439,309	455,581
	経常増減差額 (7)=(3)+(6)	△12,814,170	△10,908,962	△1,905,208
特別増減の	収益			
	事業区分間繰入金収益	1,100,000	1,450,000	△350,000
	事業区分間繰入金収益	1,100,000	1,450,000	△350,000
	特別収益計 (8)	1,100,000	1,450,000	△350,000
	特別費用計 (9)			
	特別増減差額 (10)=(8)-(9)	1,100,000	1,450,000	△350,000
	当期活動増減差額 (11)=(7)+(10)	△11,714,170	△9,458,962	△2,255,208
繰越活動増減の	前期繰越活動増減差額 (12)	17,697,202	27,156,164	△9,458,962
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	5,983,032	17,697,202	△11,714,170
	基本金取崩額 (14)			
	その他の積立金取崩額 (15)			
	その他の積立金積立額 (16)			
	次期繰越活動増減差額 (17)=(13)+(14)+(15)-(16)	5,983,032	17,697,202	△11,714,170

結びの杜ホーム区分 資金収支計算書

(自) 平成28年 4月 1日 (至) 平成29年 3月31日

(単位: 円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考	
事業活動による収支	収入					
	介護保険事業収入	98,627,000	98,073,212	553,788		
	居宅介護料収入	50,600,000	50,100,962	499,038		
	介護報酬収入	39,506,000	38,816,088	689,912		
	介護予防報酬収入	5,657,000	5,849,721	△192,721		
	介護負担金収入(一般)	4,619,000	4,594,863	24,137		
	介護予防負担金収入(一般)	818,000	840,290	△22,290		
	利用者等利用料収入	48,027,000	47,972,250	54,750		
	食費収入(一般)	16,320,000	16,239,560	80,440		
	居住費収入(一般)	17,864,000	17,891,456	△27,456		
	管理費収入	10,723,000	10,734,900	△11,900		
	その他の利用料収入	3,120,000	3,106,334	13,666		
	(介護報酬収入)	45,163,000	44,665,809	497,191		
	(利用者負担金収入)	5,437,000	5,435,153	1,847		
	助成金収入	3,000	3,000			
	育成制度助成金収入	3,000	3,000			
	経常経費寄附金収入	50,000	50,000			
	経常経費寄附金収入	50,000	50,000			
	受取利息配当金収入	1,000	875	125		
	受取利息配当金収入	1,000	875	125		
	受取利息配当金収入	1,000	875	125		
	その他の収入	221,000	235,184	△14,184		
	利用者等外給食費収入	157,000	155,952	1,048		
	職員等給食費課税収入	157,000	155,952	1,048		
	雑収入	64,000	79,232	△15,232		
	雑収入課税収入	57,000	68,732	△11,732		
	実習謝礼課税収入	7,000	10,500	△3,500		
	事業活動収入計 (1)	98,902,000	98,362,271	539,729		
	支出	人件費支出	59,719,000	60,323,361	△604,361	
		職員給料支出	13,377,000	13,372,386	4,614	
本俸		10,347,000	10,347,000			
調整額		828,000	827,760	240		
調整手当		364,000	363,168	832		
扶養手当		473,000	473,000			
管理職手当		458,000	457,200	800		
特業手当		203,000	202,446	554		
通勤手当		313,000	312,864	136		
超勤手当		69,000	67,637	1,363		
夜勤手当		236,000	236,611	△611		
早出手当		1,000	200	800		
年末年始手当		25,000	24,500	500		
資格手当		60,000	60,000			
職員賞与支出		3,993,000	3,992,731	269		
期末手当		3,993,000	3,992,731	269		
非常勤職員給与支出		33,043,000	33,702,669	△659,669		
通勤手当	726,000	718,946	7,054			

結びの杜ホーム区分 資金収支計算書

(自) 平成28年 4月 1日 (至) 平成29年 3月31日

(単位: 円)

勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
超勤手当	246,000	258,704	△12,704	
夜勤手当	2,609,000	2,585,009	23,991	
早出手当		200	△200	
年末年始手当	111,000	111,250	△250	
アルバイト手当	29,351,000	30,028,560	△677,560	見込み誤り
退職給付支出	1,878,000	1,877,400	600	
法定福利費支出	7,428,000	7,378,175	49,825	
社会保険	7,036,000	6,986,564	49,436	
労働保険料	392,000	391,611	389	
事業費支出	18,289,000	18,204,358	84,642	
給食費支出	7,332,000	7,294,818	37,182	
介護用品費支出	1,038,000	1,016,441	21,559	
医薬品費支出	3,000	22,540	△19,540	
保健衛生費支出	1,159,000	1,202,431	△43,431	
教養娯楽費支出	168,000	180,390	△12,390	
教養娯楽費	168,000	180,390	△12,390	
水道光熱費支出	5,357,000	5,352,581	4,419	
消耗器具備品費支出	1,166,000	1,132,857	33,143	
消耗品費支出	710,000	692,266	17,734	
器具什器費支出	456,000	440,591	15,409	
保険料支出	125,000	124,920	80	
賃借料支出	1,913,000	1,852,076	60,924	
車輛費支出	28,000	25,304	2,696	
事務費支出	16,891,000	17,324,919	△433,919	
福利厚生費支出	320,000	323,480	△3,480	
職員被服費支出	6,000	5,553	447	
旅費交通費支出	44,000	42,277	1,723	
研修研究費支出	33,000	41,156	△8,156	
事務消耗品費支出	268,000	262,425	5,575	
印刷製本費支出	68,000	68,979	△979	
水道光熱費支出	433,000	420,856	12,144	
燃料費支出	5,000	4,720	280	
修繕費支出	254,000	351,946	△97,946	
通信運搬費支出	308,000	312,164	△4,164	
広報費支出	131,000	325,348	△194,348	計上科目相違
業務委託費支出	11,664,000	11,938,187	△274,187	
委託費支出	11,664,000	11,938,187	△274,187	過少計上
手数料支出	264,000	109,497	154,503	
保険料支出	60,000	60,325	△325	
賃借料支出	745,000	743,992	1,008	
租税公課支出	1,237,000	1,236,402	598	
保守料支出	686,000	706,084	△20,084	
諸会費支出	121,000	120,626	374	
雑支出	244,000	250,902	△6,902	
支払利息支出	1,064,000	1,063,835	165	

結びの杜ホーム区分 資金収支計算書

(自) 平成28年 4月 1日 (至) 平成29年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
	支払利息支出	1,064,000	1,063,835	165	
	その他の支出	157,000	155,952	1,048	
	利用者等外給食費支出	157,000	155,952	1,048	
	事業活動支出計 (2)	96,120,000	97,072,425	△952,425	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	2,782,000	1,289,846	1,492,154	
施設整備等に	収 施設整備等収入計 (4)				
	支 設備資金借入金元金償還支出	20,522,000	20,522,000		
	設備資金借入金元金償還支出	20,522,000	20,522,000		
	設備資金借入金元金償還支出	20,522,000	20,522,000		
	施設整備等支出計 (5)	20,522,000	20,522,000		
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△20,522,000	△20,522,000		
その他の活動による収入	収 事業区分間長期借入金収入	20,000,000	20,000,000		
	事業区分間長期借入金収入	20,000,000	20,000,000		
	事業区分間繰入金収入	1,100,000	1,100,000		
	事業区分間繰入金収入	1,100,000	1,100,000		
	その他の活動による収入	1,800,000	1,800,000		
	その他の収入	1,800,000	1,800,000		
	長期預り金収入	1,800,000	1,800,000		
	その他の活動収入計(7)	22,900,000	22,900,000		
収入	支 事業区分間長期借入金返済支出	4,125,000	4,125,000		
	事業区分間長期借入金返済支出	4,125,000	4,125,000		
	その他の活動による支出	900,000	900,000		
	その他の支出	900,000	900,000		
	長期預り金支出	900,000	900,000		
	その他の活動支出計(8)	5,025,000	5,025,000		
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	17,875,000	17,875,000		
	予備費支出 (10)				
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	135,000	△1,357,154	1,492,154	
	前期末支払資金残高(12)	10,476,000	10,475,485	515	
	当期末支払資金残高(11)+(12)	10,611,000	9,118,331	1,492,669	

結びの杜ホーム拠点区分 予算書

平成29年当初

(単位：円)

勘定科目		予算額	前年度予算額 (補正後)	差引増減額	摘要(積算内訳)
事業活動による収入支	介護保険事業収入	110,211,000	98,627,000	11,584,000	
	入 居宅介護料収入	59,691,000	50,600,000	9,091,000	
	(介護報酬収入)	53,722,000	45,163,000	8,559,000	
	介護報酬収入	46,314,000	39,506,000	6,808,000	
	介護予防報酬収入	7,408,000	5,657,000	1,751,000	
	(利用者負担金収入)	5,969,000	5,437,000	532,000	
	介護負担金収入(一般)	5,146,000	4,619,000	527,000	
	介護予防負担金収入(一般)	823,000	818,000	5,000	
	利用者等利用料収入	50,520,000	48,027,000	2,493,000	
	食費収入(一般)		16,320,000	△16,320,000	
	食費収入(特定)	17,496,000		17,496,000	
	居住費収入(一般)		17,864,000	△17,864,000	
	居住費収入(特定)	19,140,000		19,140,000	
	管理費収入	11,484,000	10,723,000	761,000	
	その他の利用料収入	2,400,000	3,120,000	△720,000	
	助成金収入	3,000	3,000		
	育成制度助成金収入	3,000	3,000		
	經常経費寄附金収入		50,000	△50,000	
	經常経費寄附金収入		50,000	△50,000	
	受取利息配当金収入	1,000	1,000		
	受取利息配当金収入	1,000	1,000		
	受取利息配当金収入	1,000	1,000		
	その他の収入	85,000	221,000	△136,000	
	利用者等外給食費収入	78,000	157,000	△79,000	
	職員等給食費課税収入	78,000	157,000	△79,000	
	雑収入	7,000	64,000	△57,000	
	雑収入課税収入		57,000	△57,000	
実習謝礼課税収入	7,000	7,000			
事業活動収入計 (1)	110,300,000	98,902,000	11,398,000		
支 人件費支出	61,434,000	59,719,000	1,715,000		
職員給料支出	15,224,000	13,377,000	1,847,000		
本俸	12,000,000	10,347,000	1,653,000		

結びの杜ホーム拠点区分 予算書

平成29年当初

(単位：円)

勘定科目	予算額	前年度予算額 (補正後)	差引増減額	摘要(積算内訳)
調整額	960,000	828,000	132,000	
調整手当	420,000	364,000	56,000	
扶養手当	492,000	473,000	19,000	
管理職手当	456,000	458,000	△2,000	
特業手当	204,000	203,000	1,000	
通勤手当	312,000	313,000	△1,000	
超勤手当	120,000	69,000	51,000	
夜勤手当	180,000	236,000	△56,000	
早出手当		1,000	△1,000	
年末年始手当	20,000	25,000	△5,000	
資格手当	60,000	60,000		
職員賞与支出	4,000,000	3,993,000	7,000	
期末手当	4,000,000	3,993,000	7,000	
非常勤職員給与支出	32,510,000	33,043,000	△533,000	
通勤手当	780,000	726,000	54,000	
超勤手当	180,000	246,000	△66,000	
夜勤手当	2,640,000	2,609,000	31,000	
年末年始手当	110,000	111,000	△1,000	
アルバイト手当	28,800,000	29,351,000	△551,000	
退職給付支出	2,000,000	1,878,000	122,000	
法定福利費支出	7,700,000	7,428,000	272,000	
社会保険	7,200,000	7,036,000	164,000	
労働保険料	500,000	392,000	108,000	
事業費支出	19,415,000	18,289,000	1,126,000	
給食費支出	7,800,000	7,332,000	468,000	
介護用品費支出	1,080,000	1,038,000	42,000	
医薬品費支出		3,000	△3,000	
保健衛生費支出	1,200,000	1,159,000	41,000	
教養娯楽費支出	240,000	168,000	72,000	
教養娯楽費	240,000	168,000	72,000	
水道光熱費支出	5,400,000	5,357,000	43,000	
消耗器具備品費支出	1,360,000	1,166,000	194,000	

結びの杜ホーム拠点区分 予算書

平成29年当初

(単位：円)

勘定科目	予算額	前年度予算額 (補正後)	差引増減額	摘要(積算内訳)
消耗品費支出	660,000	710,000	△50,000	
器具什器費支出	700,000	456,000	244,000	
保険料支出	125,000	125,000		
貸借料支出	2,160,000	1,913,000	247,000	
車輛費支出	50,000	28,000	22,000	
事務費支出	17,517,000	16,891,000	626,000	
福利厚生費支出	320,000	320,000		
職員被服費支出	6,000	6,000		
旅費交通費支出	60,000	44,000	16,000	
研修研究費支出	50,000	33,000	17,000	
事務消耗品費支出	300,000	268,000	32,000	
印刷製本費支出	50,000	68,000	△18,000	
水道光熱費支出	450,000	433,000	17,000	
燃料費支出	5,000	5,000		
修繕費支出	600,000	254,000	346,000	
通信運搬費支出	324,000	308,000	16,000	
広報費支出	50,000	131,000	△81,000	
業務委託費支出	12,000,000	11,664,000	336,000	
委託費支出	12,000,000	11,664,000	336,000	
手数料支出	200,000	264,000	△64,000	
保険料支出	60,000	60,000		
貸借料支出	750,000	745,000	5,000	
租税公課支出	1,237,000	1,237,000		
保守料支出	685,000	686,000	△1,000	
諸会費支出	120,000	121,000	△1,000	
雑支出	250,000	244,000	6,000	
支払利息支出	850,000	1,064,000	△214,000	
支払利息支出	850,000	1,064,000	△214,000	
その他の支出	78,000	157,000	△79,000	
利用者等外給食費支出	78,000	157,000	△79,000	
事業活動支出計 (2)	99,294,000	96,120,000	3,174,000	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	11,006,000	2,782,000	8,224,000	

結びの杜ホーム拠点区分 予算書

平成29年当初

(単位：円)

勘定科目		予算額	前年度予算額 (補正後)	差引増減額	摘要 (積算内訳)
施設整備等に	施収	施設整備等収入計 (4)			
	支	3,617,000	20,522,000	△16,905,000	
	出	3,617,000	20,522,000	△16,905,000	
	支	3,617,000	20,522,000	△16,905,000	
	計	3,617,000	20,522,000	△16,905,000	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		△3,617,000	△20,522,000	16,905,000	
その他の活動による	収	事業区分間長期借入金収入			
	入		20,000,000	△20,000,000	
	入		20,000,000	△20,000,000	
	入	1,100,000	1,100,000		
	入	1,100,000	1,100,000		
	収入	900,000	1,800,000	△900,000	
	収入	900,000	1,800,000	△900,000	
収入	900,000	1,800,000	△900,000		
その他の活動収入計(7)		2,000,000	22,900,000	△20,900,000	
支	支	事業区分間長期借入金返済支出			
	出	4,125,000	4,125,000		
	出	4,125,000	4,125,000		
	支出	900,000	900,000		
	支出	900,000	900,000		
	支出	900,000	900,000		
その他の活動支出計(8)		5,025,000	5,025,000		
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		△3,025,000	17,875,000	△20,900,000	
予備費支出 (10)					
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		4,364,000	135,000	4,229,000	
前期末支払資金残高(12)		10,611,000	10,476,000	135,000	
当期末支払資金残高(11)+(12)		14,975,000	10,611,000	4,364,000	

カレッジ旭川荘拠点区分 予算書

平成29年当初

(単位：円)

勘定科目		予算額	前年度予算額 (補正後)	差引増減額	摘要(積算内訳)
事業活動による収支	収入				
	障害福祉サービス等事業収入	20,718,000		20,718,000	
	自立支援給付費収入	20,718,000		20,718,000	
	訓練等介護給付費収入	20,718,000		20,718,000	
	事業活動収入計 (1)	20,718,000		20,718,000	
	支出				
	人件費支出	25,500,000		25,500,000	
	職員給料支出	11,450,000		11,450,000	
	本俸	8,900,000		8,900,000	
	調整額	580,000		580,000	
	調整手当	250,000		250,000	
	扶養手当	310,000		310,000	
	管理職手当	480,000		480,000	
	住居手当	490,000		490,000	
	通勤手当	350,000		350,000	
	超勤手当	30,000		30,000	
	資格手当	60,000		60,000	
	職員賞与支出	3,500,000		3,500,000	
	期末手当	3,500,000		3,500,000	
	非常勤職員給与支出	6,340,000		6,340,000	
通勤手当	180,000		180,000		
超勤手当	30,000		30,000		
嘱託手当	1,800,000		1,800,000		
アルバイト手当	4,330,000		4,330,000		
退職給付支出	800,000		800,000		
法定福利費支出	3,410,000		3,410,000		
社会保険	3,400,000		3,400,000		
労働保険料	10,000		10,000		
事業費支出	2,992,000		2,992,000		
保健衛生費支出	50,000		50,000		
水道光熱費支出	1,642,000		1,642,000		
消耗器具備品費支出	1,300,000		1,300,000		
消耗品費支出	800,000		800,000		
器具什器費支出	500,000		500,000		

カレッジ旭川荘拠点区分 予算書

平成29年当初

(単位：円)

勘定科目	予算額	前年度予算額 (補正後)	差引増減額	摘要 (積算内訳)
事務費支出	7,200,000		7,200,000	
福利厚生費支出	100,000		100,000	
旅費交通費支出	200,000		200,000	
研修研究費支出	200,000		200,000	
事務消耗品費支出	600,000		600,000	
燃料費支出	900,000		900,000	
修繕費支出	100,000		100,000	
通信運搬費支出	700,000		700,000	
会議費支出	200,000		200,000	
広報費支出	700,000		700,000	
手数料支出	50,000		50,000	
保険料支出	50,000		50,000	
賃借料支出	2,500,000		2,500,000	
保守料支出	500,000		500,000	
雑支出	400,000		400,000	
事業活動支出計 (2)	35,692,000		35,692,000	
事業活動資金収支差額 (3) = (1) - (2)	△14,974,000		△14,974,000	
施設 支	施設整備等収入計 (4)			
施設 支	施設整備等支出計 (5)			
施設 整	施設整備等資金収支差額 (6) = (4) - (5)			
そ の 入	拠点区分間繰入金収入	14,974,000	14,974,000	
そ の 入	拠点区分間繰入金収入	14,974,000	14,974,000	
他 の 支	その他の活動収入計 (7)	14,974,000	14,974,000	
他 の 支	その他の活動支出計 (8)			
活 の 支	その他の活動資金収支差額 (9) = (7) - (8)	14,974,000	14,974,000	
予備費支出 (10)				
当期資金収支差額合計 (11) = (3) + (6) + (9) - (10)				
前期末支払資金残高 (12)				
当期末支払資金残高 (11) + (12)				

資金収支計算書

平成28年 4月 1日から
平成29年 3月 31日まで

学校法人 旭川荘
(単位 円)

収入の部				
科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	
学生生徒等納付金収入	(401,379,000)	(401,360,100)	(△)	18,900
授 業 料 収 入	177,750,000	177,470,000	△	280,000
授業料(課税) 収入	3,560,000	3,557,500	△	2,500
入 学 金 収 入	61,290,000	61,290,000		0
実 験 実 習 料 収 入	39,445,000	40,054,200		609,200
施設設備資金 収入	83,942,000	83,688,200	△	253,800
教育充実費 収入	34,565,000	34,483,200	△	81,800
オリエンテーション費 収入	311,000	311,000		0
在 籍 料	516,000	506,000	△	10,000
手数料収入	(7,672,000)	(7,816,212)	(144,212)
入学検定料 収入	4,462,000	4,862,500		400,500
試 験 料 収 入	2,862,000	2,546,000	△	316,000
証 明 手 数 料 収 入	348,000	407,712		59,712
寄付金収入	(1,000,000)	(1,000,000)	(0)
特別寄付金 収入	1,000,000	1,000,000		0
補助金収入	(37,023,000)	(37,045,419)	(22,419)
県 補 助 金 収 入	36,955,000	36,975,000		20,000
その他補助金 収入	68,000	70,419		2,419
資産売却収入	(0)	(0)	(0)
付随事業・収益事業収入	(49,718,000)	(49,470,981)	(△)	247,019)
補助活動 収入	4,175,000	4,175,000		0
附属事業 収入	15,860,000	15,919,000		59,000
受託事業 収入	29,683,000	29,376,981	△	306,019
受取利息・配当金収入	(15,000)	(11,515)	(△)	3,485)
その他の受取利息・配当金収入	15,000	11,515	△	3,485
雑収入	(14,608,174)	(14,602,468)	(△)	5,706)
施設設備利用料 収入	360,000	360,000		0
退職金財団交付金 収入	3,995,000	3,995,833		833
出向負担金 収入	6,700,000	6,627,256	△	72,744
その他の雑 収入	3,535,000	3,601,205		66,205
過年度修正 収入	18,174	18,174		0
借入金等収入	(0)	(0)	(0)
前受金収入	(39,395,000)	(40,127,250)	(732,250)
入学金 前受金 収入	37,395,000	37,800,000		405,000
附属事業前受金 収入	2,000,000	2,327,250		327,250
その他の収入	(278,983,812)	(275,725,567)	(△)	3,258,245)
退職給与引当特定資産取崩収入	1,159,000	1,159,205		205
減価償却引当特定資産取崩収入	131,011,441	131,011,441		0
前期末未収入金 収入	55,333,371	55,334,902		1,531
預り金 受入 収入	71,067,000	67,703,265	△	3,363,735
立替金 回収 収入	15,613,000	15,701,894		88,894
仮受金 受入 収入	4,800,000	4,814,860		14,860
資金収入調整勘定	(△ 107,769,000)	(△ 106,651,447)	(1,117,553)
期末 未収入金	△ 58,952,000	△ 57,834,447		1,117,553
前期末 前受金	△ 48,817,000	△ 48,817,000		0
前年度繰越支払資金	163,512,904	163,512,904		

(単位 円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
収入の部 合計	(885,537,890)	(884,020,969)	(△ 1,516,921)
支出の部			
科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
人件費支出	(366,645,000)	(361,797,404)	(△ 4,847,596)
教員人件費支出	261,959,000	259,331,910	△ 2,627,090
職員人件費支出	99,006,000	96,835,964	△ 2,170,036
役員報酬支出	520,000	474,492	△ 45,508
退職金支出	5,160,000	5,155,038	△ 4,962
教育研究経費支出	(87,246,500)	(81,732,750)	(△ 5,513,750)
消耗品費支出	6,393,000	4,967,265	△ 1,425,735
光熱水費支出	12,378,000	12,232,523	△ 145,477
旅費交通費支出	4,553,000	4,325,688	△ 227,312
奨学費支出	19,853,000	19,853,000	0
福利費支出	20,000	23,200	3,200
通信運搬費支出	125,000	34,594	△ 90,406
印刷製本費支出	1,443,000	1,253,288	△ 189,712
出版物費支出	2,673,000	2,515,758	△ 157,242
研究費支出	1,150,000	898,540	△ 251,460
修繕費支出	1,415,000	1,147,144	△ 267,856
損害保険料支出	566,000	474,850	△ 91,150
貸借料支出	9,216,000	9,099,631	△ 116,369
行事費支出	700,000	655,799	△ 44,201
諸会費支出	1,045,000	1,038,300	△ 6,700
報酬・委託・手数料支出	24,545,000	22,106,753	△ 2,438,247
銀行振込手数料支出	5,000	260	△ 4,740
雑費支出	1,166,500	1,106,157	△ 60,343
管理経費支出	(40,137,000)	(36,638,923)	(△ 3,498,077)
消耗品費支出	3,162,000	2,337,362	△ 824,638
光熱水費支出	4,212,000	3,865,269	△ 346,731
旅費交通費支出	1,710,000	1,372,552	△ 337,448
福利費支出	756,000	741,246	△ 14,754
通信運搬費支出	4,335,000	4,276,217	△ 58,783
印刷製本費支出	3,766,000	3,721,988	△ 44,012
出版物費支出	1,086,000	1,084,048	△ 1,952
修繕費支出	2,492,000	2,045,387	△ 446,613
損害保険料支出	186,000	171,730	△ 14,270
貸借料支出	2,645,000	2,484,055	△ 160,945
公租公課支出	1,189,000	815,295	△ 373,705
広報費支出	7,000,000	6,213,886	△ 786,114
諸会費支出	270,000	279,972	9,972
会議費支出	160,000	129,864	△ 30,136
渉外費支出	30,000	24,300	△ 5,700
報酬・委託・手数料支出	6,587,000	6,532,336	△ 54,664
雑費支出	551,000	543,416	△ 7,584
借入金等利息支出	(1,391,000)	(1,391,146)	(146)
借入金利息支出	1,391,000	1,391,146	146
借入金等返済支出	(15,164,000)	(15,164,000)	(0)
借入金返済支出	15,164,000	15,164,000	0
施設関係支出	(0)	(0)	(0)
設備関係支出	(4,145,000)	(3,828,095)	(△ 316,905)
教育研究用機器備品支出	1,875,000	1,774,224	△ 100,776
図書支出	2,270,000	2,053,871	△ 216,129
資産運用支出	(164,966,680)	(164,965,353)	(△ 1,327)

(単位 円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
減価償却引当特定資産(定期)繰入支出	131,011,441	131,011,441	0
減価償却引当特定資産繰入支出	33,955,239	33,953,912	△ 1,327
その他の支出	(167,760,803)	(168,120,421)	(359,618)
前期末未払金支払支出	75,437,303	75,437,303	0
預り金支払支出	71,100,500	71,532,274	431,774
前払金支払支出	810,000	634,090	△ 175,910
立替金支払支出	15,613,000	15,701,894	88,894
仮受金支払支出	4,800,000	4,814,860	14,860
[予 備 費]	(750,000)		△ 750,000
資金支出調整勘定	(△ 32,432,046)	(△ 28,680,330)	(3,751,716)
期 末 未 払 金	△ 31,681,000	△ 27,929,284	3,751,716
前期末 前払金	△ 751,046	△ 751,046	0
翌年度繰越支払資金	69,763,953	79,063,207	9,299,254
支出の部 合 計	(885,537,890)	(884,020,969)	(△ 1,516,921)

平成29年度資金収支予算書

平成29年 4月 1日から
平成30年 3月31日まで

学校法人 旭川荘
(単位 円)

収入の部				
科 目	前年度第2回補正予算	当初予算	差 異	摘 要
学生生徒等納付金収入	(401,379,000)	(394,321,000)	(△ 7,058,000)	
授 業 料 収 入	177,750,000	177,120,000	△ 630,000	
授業料(課税) 収入	3,560,000	3,600,000	40,000	
入 学 金 収 入	61,290,000	52,650,000	△ 8,640,000	
実 験 実 習 料 収 入	39,445,000	39,300,000	△ 145,000	
施設設備資金 収入	83,942,000	86,565,000	2,623,000	
教育充実費 収入	34,565,000	34,440,000	△ 125,000	
オリエンテーション費 収入	311,000	268,000	△ 43,000	
在 籍 料	516,000	378,000	△ 138,000	
手数料収入	(7,672,000)	(7,786,000)	(114,000)	
入 学 検 定 料 収 入	4,462,000	4,270,000	△ 192,000	
試 験 料 収 入	2,862,000	3,100,000	238,000	
証 明 手 数 料 収 入	348,000	416,000	68,000	
寄付金収入	(1,000,000)	(1,000,000)	(0)	
特 別 寄 付 金 収 入	1,000,000	1,000,000	0	
補助金収入	(37,023,000)	(36,186,000)	(△ 837,000)	
県 補 助 金 収 入	36,955,000	36,116,000	△ 839,000	
その他 補助金 収入	68,000	70,000	2,000	
付随事業・収益事業収入	(49,718,000)	(50,045,000)	(327,000)	
補 助 活 動 収 入	4,175,000	4,006,000	△ 169,000	
附 属 事 業 収 入	15,860,000	15,530,000	△ 330,000	
受 託 事 業 収 入	29,683,000	30,509,000	826,000	
受取利息・配当金収入	(15,000)	(44,000)	(29,000)	
その他の受取利息・配当金収入	15,000	44,000	29,000	
雑収入	(14,608,174)	(18,834,000)	(4,225,826)	
施設設備利用料 収入	360,000	714,000	354,000	
退職金財団交付金 収入	3,995,000	0	△ 3,995,000	
出 向 負 担 金 収 入	6,700,000	14,600,000	7,900,000	
そ の 他 の 雑 収 入	3,535,000	3,520,000	△ 15,000	
過 年 度 修 正 収 入	18,174	0	△ 18,174	
前受金収入	(39,395,000)	(39,895,000)	(500,000)	
入 学 金 前 受 金 収 入	37,395,000	37,395,000	0	
附 属 事 業 前 受 金 収 入	2,000,000	2,500,000	500,000	
その他の収入	(278,983,812)	(150,020,000)	(△ 128,963,812)	
退職給与引当特定資産取崩収入	1,159,000	0	△ 1,159,000	
減価償却引当特定資産取崩収入	131,011,441	0	△ 131,011,441	
前期末未収入金 収入	55,333,371	58,952,000	3,618,629	
預り金受入 収入	71,067,000	70,768,000	△ 299,000	
立替金回収 収入	15,613,000	15,500,000	△ 113,000	
仮受金受入 収入	4,800,000	4,800,000	0	
資金収入調整勘定	(△ 107,769,000)	(△ 98,441,000)	(9,328,000)	
期 末 未 収 入 金	△ 58,952,000	△ 58,441,000	511,000	
前 期 末 前 受 金	△ 48,817,000	△ 40,000,000	8,817,000	
前年度繰越支払資金	163,512,904	69,727,033	△ 93,785,871	
収入の部 合計	(885,537,890)	(669,417,033)	(△ 216,120,857)	

(単位 円)

支出の部				
科 目	前年度第2回補正予算	当初予算	差 異	摘 要
人件費支出	(366,645,000)	(358,825,000)	(△ 7,820,000)	
教員人件費支出	261,959,000	258,764,000	△ 3,195,000	
職員人件費支出	99,006,000	99,541,000	535,000	
役員報酬支出	520,000	520,000	0	
退職金支出	5,160,000	0	△ 5,160,000	
教育研究経費支出	(87,246,500)	(87,927,000)	(680,500)	
消耗品費支出	6,393,000	6,901,000	508,000	
光熱水費支出	12,378,000	12,157,000	△ 221,000	
旅費交通費支出	4,553,000	4,626,000	73,000	
奨学費支出	19,853,000	19,500,000	△ 353,000	
福利費支出	20,000	63,000	43,000	
通信運搬費支出	125,000	185,000	60,000	
印刷製本費支出	1,443,000	2,291,000	848,000	
出版物費支出	2,673,000	2,673,000	0	
研究費支出	1,150,000	723,000	△ 427,000	
修繕費支出	1,415,000	1,350,000	△ 65,000	
損害保険料支出	566,000	570,000	4,000	
賃借料支出	9,216,000	9,568,000	352,000	
行事費支出	700,000	700,000	0	
諸会費支出	1,045,000	1,105,000	60,000	
報酬・委託・手数料支出	24,545,000	24,050,000	△ 495,000	
銀行振込手数料支出	5,000	5,000	0	
雑費支出	1,166,500	1,460,000	293,500	
管理経費支出	(40,137,000)	(34,664,000)	(△ 5,473,000)	
消耗品費支出	3,162,000	2,095,000	△ 1,067,000	
光熱水費支出	4,212,000	3,801,000	△ 411,000	
旅費交通費支出	1,710,000	1,454,000	△ 256,000	
福利費支出	756,000	755,000	△ 1,000	
通信運搬費支出	4,335,000	4,302,000	△ 33,000	
印刷製本費支出	3,766,000	2,810,000	△ 956,000	
出版物費支出	1,086,000	1,277,000	191,000	
研究費支出	0	50,000	50,000	
修繕費支出	2,492,000	2,100,000	△ 392,000	
損害保険料支出	186,000	186,000	0	
賃借料支出	2,645,000	2,168,000	△ 477,000	
公租公課支出	1,189,000	1,191,000	2,000	
広報費支出	7,000,000	5,204,000	△ 1,796,000	
諸会費支出	270,000	270,000	0	
会議費支出	160,000	160,000	0	
渉外費支出	30,000	30,000	0	
報酬・委託・手数料支出	6,587,000	6,521,000	△ 66,000	
雑費支出	551,000	290,000	△ 261,000	
借入金等利息支出	(1,391,000)	(1,147,000)	(△ 244,000)	
借入金利息支出	1,391,000	1,147,000	△ 244,000	
借入金等返済支出	(15,164,000)	(7,180,000)	(△ 7,984,000)	
借入金返済支出	15,164,000	7,180,000	△ 7,984,000	
設備関係支出	(4,145,000)	(3,644,000)	(△ 501,000)	
教育研究用機器備品支出	1,875,000	1,294,000	△ 581,000	
図書支出	2,270,000	2,350,000	80,000	
資産運用支出	(164,966,680)	(33,087,000)	(△ 131,879,680)	
減価償却引当特定資産(定期)繰入支出	131,011,441	0	△ 131,011,441	
減価償却引当特定資産繰入支出	33,955,239	33,087,000	△ 868,239	

平成29年度当初予算

(単位 円)

科 目	前年度第2回補正予算	当初予算	差 異	摘 要
その他の支出	(167,760,803)	(123,549,000)	(△ 44,211,803)	
前期末未払金支払支出	75,437,303	31,681,000	△ 43,756,303	
預り金支払支出	71,100,500	70,768,000	△ 332,500	
前払金支払支出	810,000	800,000	△ 10,000	
立替金支払支出	15,613,000	15,500,000	△ 113,000	
仮受金支払支出	4,800,000	4,800,000	0	
〔予 備 費〕	750,000	750,000	0	
資金支出調整勘定	(△ 32,432,046)	(△ 33,560,000)	(△ 1,127,954)	
期 末 未 払 金	△ 31,681,000	△ 32,800,000	△ 1,119,000	
前期末 前払金	△ 751,046	△ 760,000	△ 8,954	
翌年度繰越支払資金	69,763,953	52,204,033	△ 17,559,920	
支出の部 合 計	(885,537,890)	(669,417,033)	(△ 216,120,857)	

第3 平成29年度事業計画書

1 東部国際福祉交流拠点推進事業に関するもの

(1) 三世代交流センターよしい川

- ・グループホームよしい川
- ・三世代交流センターよしい川

(2) 結びの杜ホーム

(3) カレッジ旭川荘

2 社会福祉法人旭川荘及び学校法人旭川荘の全般的な活動に関するもの

(1) 社会福祉法人旭川荘平成29年度事業計画書

(2) 学校法人旭川荘平成29年度事業計画書

名 称	グループホーム よしい川	種 別	認知症対応型共同生活介護事業所
所 在 地	岡山市東区西大寺浜608	開 設	平成 16 年 10 月
定 員	入所： 9 人	職 員 数	2 人 (6.5 人)

I 基本方針

「尊厳を保ち、安全を確保しながら自由度が高く、利用者の望む暮らしの支援」をコアコンピタンスとし、一人ひとりの利用者・家族の希望に沿いつつ、その自己決定を尊重し、利用者自身の意欲や出来ることを見出したうえで、自立した日常生活を営めるよう必要なサービスを提供する。また、結びの杜各施設と連携し、多世代交流を積極的におこない、地域との関係を強めていく。

II 重点目標と実施事項

1. 生き生きとした日常生活の支援

- (1) 一人ひとりの生活歴や思いを尊重し、その人に応じた、生きがいや楽しみに溢れた潤いのある暮らしを送る。日中活動を充実させることで生活リズムを整え、健やかに過ごすことが出来るよう支援する。
- (2) 買い物・外出・地域行事への参加等を通じて、社会参加できるようにする。
- (3) 三世代交流センター内の他施設と連携した行事を増やす。特に子育てひろばとは密に連携し、世代間の交流が日常的に行えるよう工夫する。

2. 安全で安心な生活の場の提供

- (1) 利用者の事故防止に努めるとともに、火災等の災害防止として、施設内外の安全点検及び操作訓練や避難訓練を行う。
- (2) 結びの杜の各施設と連携を図りながら訓練体制を整える。また、近隣に住む旭川荘職員の協力を得ることにより、有事の時に安全に避難できる体制を充実する。

3. 健康管理体制の充実と強化

- (1) 日々の健康観察を行い、早期発見・早期対応し、重度化を防止し、けがの予防に努める。
- (2) 療育・医療センターとの連携により看護師を配置することで、健康管理をより充実させ、安心して過ごすことが出来るようにする。また、主治医との連絡・調整も適切に行い、終末期を含めて体調が変化した場合、適切な医療を受けることが出来るようにする。

4. 地域に開かれた施設サービスと運営

- (1) 運営推進会議を2か月毎に開催し、施設の現状報告・意見交換、認知症や防災などの勉強会などを行ない、よりひらかれた施設をめざす。
- (2) 広報・機関紙の定期発行、自己評価・外部評価を実施・公表し、サービスの質の向上に努める。
- (3) 待機者の状況把握、地域の在宅家族の介護負担の軽減、地域との繋がりを深めるために共用型デイサービスの開所をめざす。

III 人材育成と職場活性化

1. 職員の資質と意欲の向上を図っていくため、認知症の理解・虐待防止・接遇についてなど定期的に研修を実施していく。また、必要時には個人研修の時間ももうけ、一人ひとりの育成・成長に努める。
2. それぞれの段階に応じて必要な外部研修等へも参加できるよう支援する。

IV 地域公益活動

1. 子どもたちの認知症の人への理解を深めるため、小中学生の職場体験など、積極的に受け入れていく。
2. 移動図書館の活用、認知症カフェなどを実施し、地域へ発信する。

名 称	三世代交流センター よしい川	種 別	地域公益事業
所 在 地	岡山市東区西大寺浜608	開 設	平成 18 年 3 月
定 員	—	職 員 数	— 人 (0.4 人)

I 基本方針

子育てひろばよしい川は、西大寺地域を中心に、おかやま地域子育て支援拠点（ももっこステーション）として定着している。

子育て親子の居場所、遊びに関する情報発信など子育てサポートや、子どもの発達や育児など母親の悩みと相談に応じるとともに、旭川荘の特徴を活かし専門（保健師、保育士）の職員が対応できるようにしていく。また、同一敷地内の各施設と連携し、行事等は世代を超えた交流を実施する。

地域交流多目的ホール等の施設を地域に貸し出しする。

II 重点目標と実施事項

1. 利用者の拡大と広報活動

岡山市西大寺地域を中心に瀬戸内市等の近隣地域の保健所・地域包括支援センター・親子クラブ・老人会・町内会などへ働きかけや広報活動を行う。

2. 魅力あるサービスプログラムの確立

保育士を週2日子育てひろばに配置し、子供から高齢者まで多世代の利用者が集い、楽しめるようなサービスプログラムの提供を充実する。

- (1) 保育士による絵本の読み聞かせやレクリエーション
- (2) バルーン・製作あそび等
- (3) フリーマーケットの開催
- (4) 部屋や手作り遊具や遊びの環境整備・親子への対応
- (5) グループホームや有料老人ホーム利用者との交流行事
(七夕・クリスマス・お正月・節分・ひなまつり 等)
- (6) 母親向けの研修会の開催
- (7) 移動図書館の活用

3. 世代を超えた地域交流事業

子育てひろばを利用している親子と旭川荘厚生専門学院の学生、カレッジ旭川荘の学生、施設の利用者で交流する。

- ・芋の植え付け（5月）芋ほり収穫祭（10月）
- ・お楽しみ会（6月・8月・11月）

4. アートギャラリーの絵画や、地域の方の芸術作品の展示などに施設を活用する。

名 称	結びの杜ホーム	種 別	有料老人ホーム
所 在 地	岡山市東区西大寺浜448	開 設	平成 19 年 8 月
定 員	30 人	職 員 数	3 人 (13.2 人)

I 基本方針

1. 望む暮らしの支援…一人ひとりの利用者ができる限り健康と生活機能の維持ができるよう配慮すると共に、「利用者本位」の運営に努める。また、法人内施設や関係医療機関との連携を密にし、重度化への対策も強化していく。
2. 世代間交流…厚生専門学院、子育てひろば、グループホームよしい川等各施設と連携し、日常的に多世代交流できるようにする。

II 重点目標と実施事項

1. 運営・経営の安定化

- (1) ホームページの活用や関係機関等と連携し、利用者確保に努める。
- (2) 多様なニーズへの対応できるよう、職員配置の見直しおこなう。
- (3) 開所して10年経ち、建物設備の老朽化も進んでいるため、建物、設備の修繕等、計画的におこなう。

2. 健康で豊かな生活

- (1) 生活の中でのリハビリの充実、朝の体操で体力の維持と要介護状態の悪化予防。
- (2) 結びの杜各施設での交流行事、保育園児の慰問など、世代間交流行事の開催。
- (3) 音楽療法、喫茶、買物外出、カラオケ大会等、生活の中に楽しみを取り入れる。
- (4) 業者の見直し（コンペ）を行い、選択メニューや誕生日食等、献立の工夫や器で五感を刺激し、食の充実を図る。
- (5) 利用者の重度化による医療ニーズの高まりに対して、看護師を増員し、医療体制を強化する。

3. 危機管理、苦情等への対応

- (1) 結びの杜の各施設と連携し、日々の点検・定期的な避難訓練を実施する。
- (2) ホームの近隣に住む旭川荘職員の協力を得て、有事の協力体制を整える。
- (3) 利用者や家族が、普段から相談しやすい雰囲気づくりに努める。
- (4) 苦情に関しては責任体制を明確にし、提起された苦情に早期に適切に対応する。

III 人材育成と職場活性化

1. 全体のレベルアップを図っていくため、認知症の理解・虐待防止等の研修を定期的実施する。
2. 積極的に外部研修に参加できるようにする。また、必要な資格取得できるよう支援する。
3. 職員の心身の健康管理に努めていくとともに、働きやすい職場環境を整備する。

IV 地域公益活動

1. 隣接のリハビリガーデンを地域の方々の憩いの場として提供する。安全に利用していただくため、遊歩道やあずまやの修繕、環境整備おこなう。
2. 移動図書館の活用、認知症カフェ等、法人内施設と連携しながら計画し、地域へ発信する。
3. ボランティアを積極的に受け入れる。

名 称	カレッジ旭川荘	種 別	障害福祉サービス事業所
所 在 地	岡山市東区西大寺浜609	開 設	平成 29 年 4 月
定 員	自立訓練（生活訓練）： 20 人	職 員 数	3 人 （2.0 人）

I 基本方針

欧米諸国では障害のある方の高等教育が推し進められている中、我が国では十分な体制が整備されているとは言えない。カレッジ旭川荘は、運営上は障害者総合支援法にもとづく自立訓練(生活訓練)事業と就労移行支援事業を系統的に組み合わせた多機能事業所として、主に青年期の知的・発達障害のある方を対象に、教育と福祉の両面を兼ね備え、社会で生きる力を身につける4年制の「福祉型大学」を目指していきたいと考える。

本年度は、2年間の自立訓練(生活訓練)事業を開始し、2年後(平成31年度)には就労移行支援事業を開設予定である。

II 重点目標と実施事項

自立訓練(生活訓練)

1. 自主的な学びや体験を通して、生活力・社会性の基本を身に付ける
 - (1) 利用者個々に合った個別テキスト作成による授業の実践
 - (2) 毎週の調理実習や洗濯・掃除等、基礎的な生活能力の習得
 - (3) 自己理解・他者理解の実践（定期的なカウンセリング、SSTによるコミュニケーション力の習得等）
 - (4) 検定や資格習得に向けた自主学习、または好きなことや興味のあることを追求する自主学习
 - (5) ボランティアのサポートによる芸術・音楽活動、地域のスポーツクラブのサポートによる体力増進活動
 - (6) 利用者主体の自治会活動（余暇活動、外出、行事等）
2. 関係機関との連携及び交流
 - (1) 隣接する旭川荘厚生専門学院の講義の聴講、学生との行事等での交流
 - (2) 相談支援事業所、支援学校、教育機関、障害者就業・生活支援センター、荘内支援機関等との連携
 - (3) 他カレッジ関係事業所と定期的な交流

III 人材育成と職場活性化

1. テーマ別研修、発達障害者研修等への参加
2. 定期的な法人内研修への参加
3. 高等教育を推進する県内外の事業所の見学及び研修、情報交換の実施

IV 地域公益活動

1. 地域の公共機関・施設、道路等の清掃活動（環境整備）
2. 高齢者施設、保育所等でのボランティア活動
3. 地域行事への参加（お祭り、イベント、行事等）
4. 利用者と共に作成するホームページを活用し、カレッジ旭川荘の活動報告や地元西大寺をアピール

学校法人旭川荘 平成29年度 事業計画

厚生専門学院

1 基本方針

旭川荘の基本理念「敬天愛人」の精神に則り豊かな心を持つ医療福祉専門職を養成する。さらに、「カレッジ旭川荘」（平成29年4月開設）を支援するほか、社会福祉法人旭川荘と連携した様々な取組を展開する。

2 重点教育目標

時代の変化に対応するとともに、医療と福祉が相互乗り入れし、医療福祉の多様なニーズに応えられるカリキュラムを編成する。また、すべての学生に医療福祉専門職の目標を達成させるため、個に応じた指導を充実させる。

3 各学科の教育方針

(1) 児童福祉学科

旭川荘内各施設と連携し、理論的学習を行うとともに、実習やアルバイト、ボランティア活動等を通して「障害児保育」に強い保育士の養成を目指す。

(2) 看護学科

倫理観とコミュニケーション能力を備えた実践力の高い看護師を養成するため、自ら学びを進める「プロジェクト学習」を推進するとともに、個に応じた指導の充実を図る。また、資格取得への強い意思を持たせ、国家試験合格率100%を目指す。

(3) 介護福祉学科

豊かな人間性と高い実践力を有する介護福祉士を養成するため、最新技術や自己学習を重視したカリキュラムを編成する。また、平成29年度卒業生から導入される国家試験については、合格率が今後の学生確保に影響を与えることから万全の体制で臨む。

(4) 精神保健福祉学科

自律性・協調性を養成するとともに資格取得への強い意思を持たせ、国家試験合格率100%を目指す。また、「カレッジ旭川荘」は、知的障害や発達障害のある人たちを受け入れることから相談支援実践の場と位置付け、カレッジ生との交流を進める。

4. 学生確保対策(入試制度改革)

(1) A O 入試 7回→8回 (看護学科：1回→2回)

(2) 看護学科推薦入試指定校制度(受験生確保対策)

①愛媛県南予地区(旭川荘事業展開地区)等県外指定校拡充(7校→10校)

※県内看護学科指定校:26校

②学科試験(国語+英語・数学選択)免除 → 作文+面接

最近の看護学科受験生

26入試:313人→27入試:215人→28入試:249人→29入試:162人(一般二次まで)

5. 吉井川キャンパス附帯事業

(1) 介護実務者研修(通信教育)

質の高い介護人材を養成するため、実践的な知識と技術の修得を目的に開講。

定員 1コース25名×6コース(150名)

受講期間 1ヵ月以上7ヵ月以内

(2) 喀痰吸引等基本研修

老人福祉施設等での痰の吸引を行うことができる介護職員等を養成する。

開講期間 平成29年5月～平成30年2月 (定員:60人)

6. 人材育成と職場の活性化

(1) 研修支援

教員の資質向上を図るため積極的に職能研修を受講させる。

(2) 旭川荘医療福祉学会への参加

教育水準の向上を目指し、教員による共同実践研究を行い成果を発表する。

～テーマ例～

「主体性のある学生を育てる教育方法の研究」(看護学科教員)

「模擬カンファレンスによる多職種連携の理解」(介護福祉学科教員)

7. 地域・社会貢献活動

(1) 旭川荘子育て応援隊「あそぼう屋」

児童福祉学科生が中心となり、地域の乳幼児や学童、障害児に遊びを提供するとともに、教員が子育ての相談に応じる。

年間5回程度(6～12月)

開催場所:学院リズム棟、結びの杜「三世代交流センター」他

(2) 地域行事等への参加

吉備高原車椅子ふれあいロードレースや岡山県障害者スポーツ大会などの運営支援や地域行事等へ学生・教職員が積極的に参加する。

旭川荘療育アカデミー

旭川荘の医療福祉に関する知見や支援技術を社会に還元するため、各専門領域のスタッフを中心とした講師陣による講義や臨地実習により、実践的人材を養成する。

- (1) 障害児（者）療育総合課程
主に福祉関係者を対象に開講 定員： 40名 5～11月（毎土曜日）
- (2) 夏季講座（県北部）
「発達障害」に関する集中講義 定員：150名 1日（8月）
- (3) 特別支援教育講座
教育関係者を対象に開講 定員： 50名 1日（12～1月）
- (4) 放課後児童クラブ支援員研修講座
学童保育の支援員を対象に開講 定員： 80名 2日（2～3月）
- (5) 高次脳機能障害講座
医療・福祉・教育・就労関係者を対象に開講 定員：50名 1日（1～2月）
- (6) 【新】吃音講座（仮称） 定員： 40名 1日（11～12月）
医療・福祉・教育・就労関係者及び言語聴覚士を対象に開講
- (7) 【新】発達障害者支援キーパーソン養成研修事業（県事業）への協力
支援者養成研修として県の認定を受けた（1）「障害児（者）療育総合課程」に
県事業の受講生を受け入れる。

学校法人本部

社会貢献の一環として、岡山県の要請を受けた事業等を実施する。

- (1) 岡山県相談支援従事者初任者研修
「相談支援専門員」の資格取得研修を実施する。
5日間（6～9月） 定員：200名程度
- (2) 岡山県サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者研修
「サービス管理・児童発達支援管理責任者」の資格取得研修を実施する。
5日間（11～12月） 定員：各分野50名～100名程度
分野：就労、身体、児童、知的・精神、介護
- (3) 岡山県相談支援従事者現任研修
「相談支援に従事する者」の質の向上を図る研修を実施する。
3日間（1～2月） 定員：100名程度
- (4) 【新】重症心身障害児者等コーディネーター養成研修
重症心身障害児者、医療ケア児等に対し、地域で暮らすための社会資源をコーディネートする人材を育成する。
4日間（5～6月） 定員：40名程度
- (5) 公開セミナー
障害医療福祉や特別支援教育に関するテーマで開催する。
1日（12～3月） 定員：100名程度